

障害福祉サービス事業所の特色ある 取り組みをご紹介します

長崎県CSR通信
～第133号～

コロナ禍を一つのきっかけとして、障害者を対象としたテレワーク（在宅勤務）を導入することで、様々な理由で職場で働くことが難しかった障害者を雇用し、これまで働く意欲や能力があっても働くことができなかった障害のある人の就労機会を広げる企業が増えています。また、障害福祉サービス事業所の中にも、テレワークによる生産活動と支援に積極的に取り組む事業所があります。今回は諫早市でテレワークに取り組む一般社団法人stand firm「アストルテ」様にお話を伺いました。

～テレワークを活用したワークスタイル・ライフスタイルの実現～

現在就労継続支援B型の事業所として営業されていますが、現在何名の利用者がおられますか。また、事業所の状況について教えてください。

- 18名の方にご利用いただいています。作業内容としては、事業所でアクセサリーの作成（デザイン）や布雑貨（企業とコラボ商品）や名刺ケース、ロープを使ったインテリア雑貨、TOHOビーズ（広島企業）との共同アクセサリーブランドでのデザインと製造に携わっています。

現在の生産活動に取り組まれたきっかけについて教えてください。

- 平成28年にstand firmを設立し引きこもり支援などを通じて、販売会にハンモックやアクセサリーを出品。アクセサリーや物づくりの製造を自宅でも出来るように取り組んでいました。



テレワークに積極的に取り組まれたきっかけを教えてください。

- コロナの影響もありますが、事業所のコンセプトが「自分のワークスタイル・ライフスタイルの実現」であり、利用者の方が経済的もしくは生活的にも自立をしていくことで、ゆとりをもって就職に取り組めるようにしたいという思いがあります。アクセサリーの製造など、物づくりについては、以前より在宅で取り組んでいましたので、テレワークへの取り組むきっかけになったと思います。

○テレワークでの支援を開始してメリットや課題などがありますか。

- 現在、アクセサリー製作1名・デザイン創作1名・資格取得1名の3名の方にテレワークをしていただいています。テレワークを通して自身の体調管理であったり、自分で仕事のペースを考えていただくきっかけにもなっており、その部分の不安感を取り除くことを優先し、職員とコミュニケーションを図りながら取り組んで頂いています。一日作業に向き合うことが大切だということではなくて、自分の体調と向き合いながら仕事に取り組むということを意識して欲しいと考えています。その結果として、以前と比べ利用者様の自己管理能力が向上していると思います。テレワークの課題は、サービスを提供する側も利用する側も報告・連絡・相談を徹底することや、Wi-Fi等の通信環境の整備などがありました。

実際にテレワークを行っている利用者さんにインタビューを行いました。

アストルテを利用してどのくらいですか。

- 5年目に突入しました。社会復帰を目指して施設を探していたところ、アクセサリーを
作るという作業内容に惹かれました。

テレワークのメリット・デメリットを教えてください。

- メリットは、人に会うのが怖いとか外に出るのが怖いというところがあり、気分が落ち
込むと通所するだけで作業ができなくなっていました。その分のエネルギーを使わない
ことで作業に集中できるため、達成感が得られることがすごく大きいです。

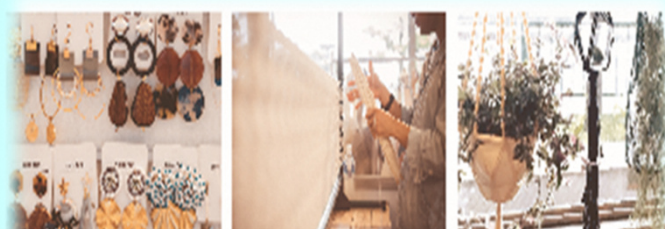
デメリットは、質問をしたり報告をしたり相談をするということが、通所とは違いすぐに
できないため、職員さんへの電話連絡を躊躇したこともあり。今は不安なことはい
ないです。テレワークを開始した当初は1週間の利用日のうち、テレワークによる利用が
多かったのですが、テレワークでの作業を通して自信が付き、今では通所を主とした利用
にシフトすることができています。

○今後の目標をお願いします。

- 自活と自立です。

アストルテの今後の目標や
アピールポイントをお願いします。

- 一般企業と福祉事業所の協業により
テレワークの可能性の幅を広げると
ともに、連携を進めることで障害福祉
事業所が企業の競争力を高める事例
を発信していきたいと思っています。



アクセサリー

ハンモック

ロープ



在宅での作業風景

04
ミシンを使ってポーチなどを作ったり、刺し子や刺し子でアクセサリーや雑貨を作ります。

一日のスケジュール
Launch!

10:30 ~ 朝礼
10:40 ~ 作業①
11:50 ~ お昼休憩
13:00 ~ 作業②
14:50 ~ 掃除・帰宅

Nagasaki Design Award 2018
長崎デザインアワード
受賞しました。

2017 選定委員特別賞
ハンモック

2019 コンセプト賞
刺し子コースターケット

2019 入選
スタンドグラスブローチ

CSRとは？

Corporate Social Responsibilityの略で、「企業の社会的責任」のことです。

障害福祉サービス事業所の取り組みのほか、事業所と取引のある企業や障害者雇用の先進例をご紹介します。

「長崎県CSR通信」 電話095-895-2455

FAX095-823-5082

発行 令和4年3月4日 長崎県福祉保健部障害福祉課

バックナンバーは

長崎県CSR通信

検索

事業所へのお尋ね等は下記へお問い合わせください。

アストルテ
〒854-0023 諫早市厚生町3-20
TEL 0957-35-7521